



# プレイ・ザ・ピアソラ

アストル・ピアソラ没後30周年記念・命日に捧げる

- 曲目  
ブエノスアイレスの四季  
革命家  
ル・グラン・タンゴ  
タンゴエチード  
リベルタンゴ

※都合により曲目を変更する場合がございますがご了承ください。



小川 剛一郎 (Vc.)



佐々木 侑利子 (Pf.)



松実 健太 (Vn.)



長谷川 裕祐 (Dr.)

2022.7/4 月 ピアソラ命日 18:30 開演  
(18:00 開場)  
前売り 4月11日 [月] 開始

ザコンサートホール  
名古屋・伏見・電気文化会館

地下鉄 東山線 鶴舞線伏見駅4番出口徒歩2分  
tel. 052-204-1133

◆TICKET 《全指定席》 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

前売り / プラチナ席 ¥5,000 S席 ¥4,000 (当日各500円増)

◆プレイガイド

日本室内楽アカデミー ☎ 052(762)0666 アイ・チケット ☎ 0570(00)5310

<http://jacmusic.jp> (24時間予約可) <https://clanago.com/i-ticket> (24時間予約可)

# Explanation

アストル・ピアソラは、1921年にアルゼンチンのマル・デル・プラダに生まれ、4才でニューヨークに移住しイーストサイドの下町で育ちます。25才でバンドネオン奏者として名誉ある地位にしながら満足せず、フランスに渡り、クラシックのナディア・プーランジェ女史に指示し基礎から学び直します。彼がタンゴに取り組んだ時には、モダンタンゴという領域を確立し、故郷のレジーナ劇場にて披露した「ブエノスアイレスの四季」は後世のタンゴ史に残る名演奏となりました。

1990年パリに滞在中に脳溢血で倒れ、当時のアルゼンチン大統領の命により政府専用機で帰国、同年7月4日に亡くなりました。ピアソラが、そのような高い地位にあったことを物語る証しです。

演奏する佐々木侑利子、松実健太、小川剛一郎は、トリオジャパンとして、ロンドンで開催された日英文化交流事業に、招聘を受けその際にピアソラ、ラヴェルなど演奏して好評を得る。日本クラウン社から、記念のCDをリリースしました。

# Profile



## ♪佐々木侑利子（ピアノ&トーク） ささきよりこ

桐朋学園女子高等学校音楽科（共学）同大学卒業。アメリカ合衆国政府より日本人音楽家として初めて、小泉首相など歴代総理経験者と同じプログラムで遇される。ピアニストとして、海外公演への招聘はアメリカでのカーネギーホール公演、ロンドン公演、など多数。平成21年度文部科学大臣表彰（音楽分野で最年少）。

テレビではCBCテレビのピアノソロ番組を10年間、東海テレビ、テレビ愛知にて「環境」をテーマに合わせて10年間、300名以上の企業のトップと対談し、取材するなどキャスターを務め、日経新聞より「環境立国への前奏曲」を発刊、SGDESの先がけとなる。国会図書館に所蔵。特）日本室内楽アカデミー理事長。

## ♪松実健太（バイオリン） まつみけんた



桐朋学園女子高等学校音楽科（共学）同大学卒業。英国王立音楽院ヴァイオリン科を主席で卒業。同ヴァイオリン研究科終了。パロマードロ国際室内楽コンクールにて最高位を授賞。ライオネルターティス国際コンクール弦楽器部門優勝、ピーターシドルフ特別賞授賞するなど国際的に活躍。これまでの活躍に対して王立音楽院より Hon Aram（王立名誉会員）の称号を授与される。ロンドン公演では「トリオジャパン」ユニットメンバーとして演奏。特）日本室内楽アカデミーメンバー。

## ♪小川剛一郎（チェロ） おがわごういちろう



桐朋学園女子高等学校音楽科（共学）同大学を卒業。パリ・エコールノルマル音楽院最高演奏学科を卒業。日本音楽コンクール第3位。ラジオフランスでパリにてレーヌ・フラッシュ追悼コンサートに招聘される。ロンドン公園では「トリオジャパンユニットメンバーとして演奏。特）日本室内楽アカデミーメンバー。

## ♪長谷川裕祐（ドラムス） はせがわゆうすけ



名古屋音楽大学打楽器科卒業。日本唯一の「ガムラングループ」スカルサクラのメンバーとして、インドネシアバリ国際フェスティバルの招聘を受け、その後国内外で活躍。同朋大学附属高校音楽科にて後進の指導を行う。

